



丑(牛)の歩みで・・・ゆっくりと地道に



2009年 あすなろの活動も8年目に入りました。

今年は丑(牛)年牛歩であっても希望と夢は大きく持ち続けて進んで行きたいものです。

今年度の大きな仕事であったファミリーサポート事業も無事に進み残り講演会(2月24日)になりました。いろいろな面で得ることのあった相談会・研修会・親の居場所作りでした。今後の活動の広がりを望むところです。

3学期に入り心配していた中3、高3のメンバーの進路に見通しが出来、明るいニュースで喜んでいます。

新春の定例会もにぎやかにスタート。和気藹々でやっています。あすなろの畑も寒風の中、うどんの小麦が育っています。



あすなろの活動(掃除・パソコン・農作業・麦踏み)

活動の日程で必ずやることに掃除と農作業が入っています。

使用する部屋に掃除機を掛けたり雑巾掛けをしたりします。

農作業は季節によっていろいろですが、冬の畑では麦踏みをしています。初めて行うことで興味津々はしゃいでいます。横に踏むのが安定して良く踏めるのですが、縦に歩くように踏むので体のバランスを取るのが大変で、大騒ぎになります。

みんなで作るのはこの作業で、後は自由にやります。

パソコンが多いですが、学習したいと言うときには、スタッフが支援します。ゲーム・おしゃべりもあります。食事の日は、調理をします。1月15日は小正月で、お汁粉を作ってみんなで食べました。



ファミリーサポート事業 第2回相談会



1月26日(月)午前10時より、サニープレイス 研修室において第2回相談会が行われました。この日は、17人の親御さんや祖父母さんの参加となりました。

子どもと生活文化協会(GLCA)和田先生のお話を聞きながらの、相談会でした。近頃の不登校・ひきこもりの問題は、高校生の中退、不登校が多くなってきている傾向があります。

今回出席した方々の半数近くがその悩みを、抱えているようでした。

和田先生のお話では、親は子どもを信じて愛情を持ち続けることで、本人が安心できる状態になるということでした。唯 本人はプライドが非常に高いので、親に注文をつけるようなことも起こる場合があります。親も何でも言う事を聞いてしまうような心理状態になりがちですが、これをすると、どんどんエスカレートしてしまうことになるので、時には親は毅然としていることが大切であるということでした。

